

名古屋大学高等教育研究センター 第46回客員教授セミナー

EUの高等教育改革 日本への示唆

舘 昭 氏

桜美林大学

講演要旨

1998年のソルボンヌで4カ国の教育相の提案した欧州高等教育圏(EHEA)形成の構想は、1999年のボローニャでの、2010年までにその実現を目指す29カ国による宣言となり、さらにはそれを確実にするためのボローニャ・プロセスへと展開した。そして今日、それは欧州連合(EU)を越えた48カ国が参加する拡大ヨーロッパの動きとなって存在する。ここでは、その10年の実績を吟味し、今後を展望することによって、日本の高等教育改革への示唆を考える。

日時：2009年2月5日(木)

16時～18時

場所：名古屋大学 東山キャンパス

文系総合館 4階 412号室

お問い合わせ：

夏目達也（内線5696）

info@cshe.nagoya-u.ac.jp

※どなたでも参加できます。